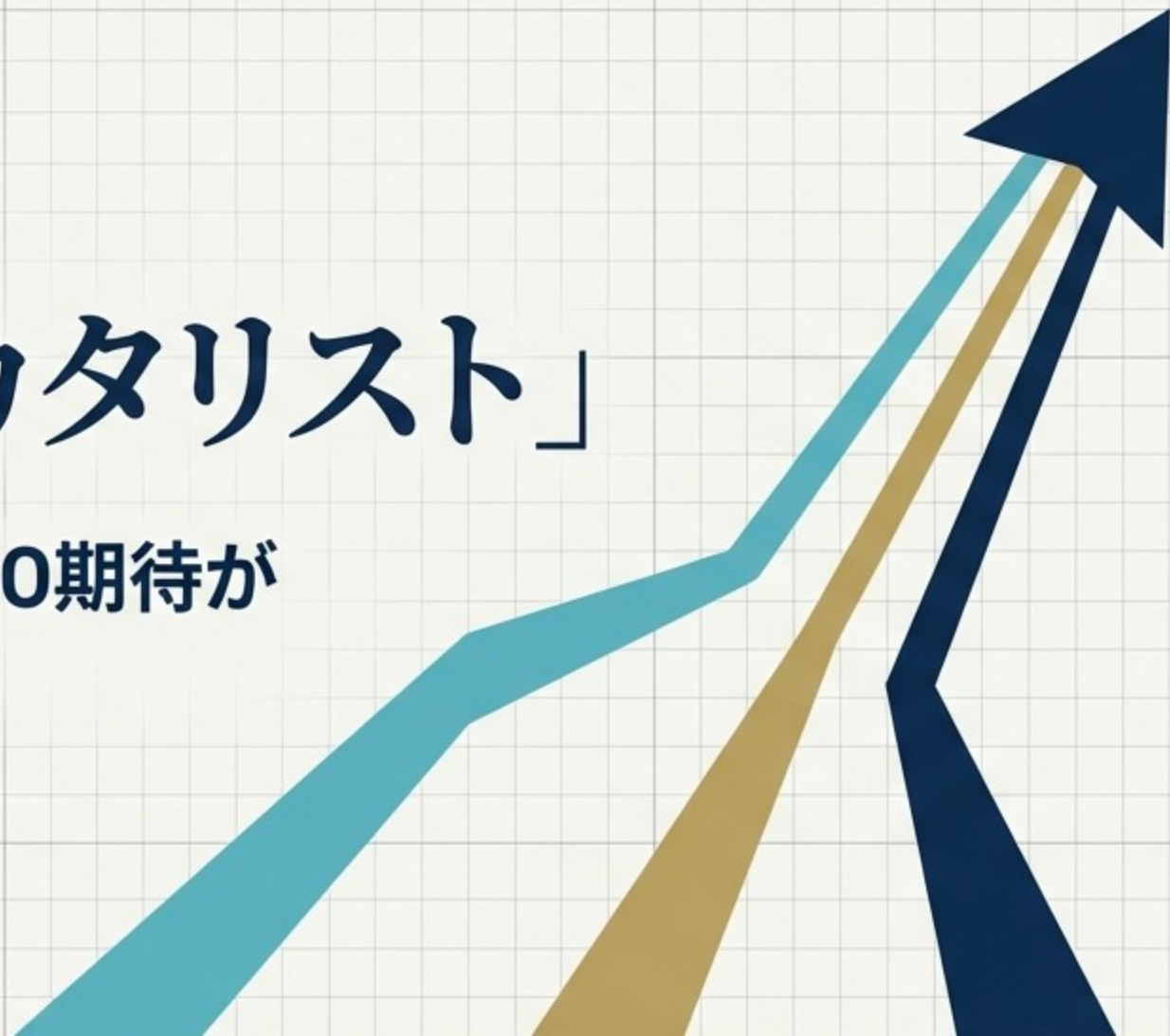


[PORTFOLIO] STRATEGY OVERVIEW

日本株における 「3つの価値解放カタリスト」

アクティビスト、IPO需給、TOB/MBO期待が
生み出す次世代の投資戦略



異なるトリガーで市場の歪みを突く3つの戦略

【7984】コクヨ	【559A】梅乃宿酒造	【5819】カナレ電気
【テーマ】 アクティビスト & 株主還元	【テーマ】 IPOバリュー & インカム	【テーマ】 イベント・ドリブン
【カタリスト】 オアシス買い増し・巨額 自社株買い	【カタリスト】 需給悪化後の反発・優待配当	【カタリスト】 トップ交代・実質無借金での PBR1倍割れ
【時間軸】 短期～中期	【時間軸】 中長期	【時間軸】 中期（TOB発生時）

[7984] ACTIVIST & BUYBACK

[7984] コクヨ：ファンド圧力と史上最大規模の株主還元



単なるマネーゲームではない、裏付けられた本業の収益力

【収益性と成長】



ファニチャー・サプライ事業のシナジー拡大

売上高: **3,598億円 (+6.2%)**

営業利益: **262億円 (+16.5%)**

【盤石な財務基盤】



総資産: **3,550億円** 自己資本比率: **70.9%**

純資産減少もキャッシュフロー安定による良好な体質維持

【連続増配の軌跡】



2024年12月期 配当: **1株あたり77円**

連続増配傾向を維持

【559A】梅乃宿酒造：独自ブランドと高利回りが支える中長期ホールド



日本酒ベース果実リキュール「あらかしシリーズ」

長期保有特典：1年以上の継続保有で「蔵見学会」

充実の株主優待（自社EC利用券＋限定日本酒）

100株：1,000円分 / 200株：2,000円分

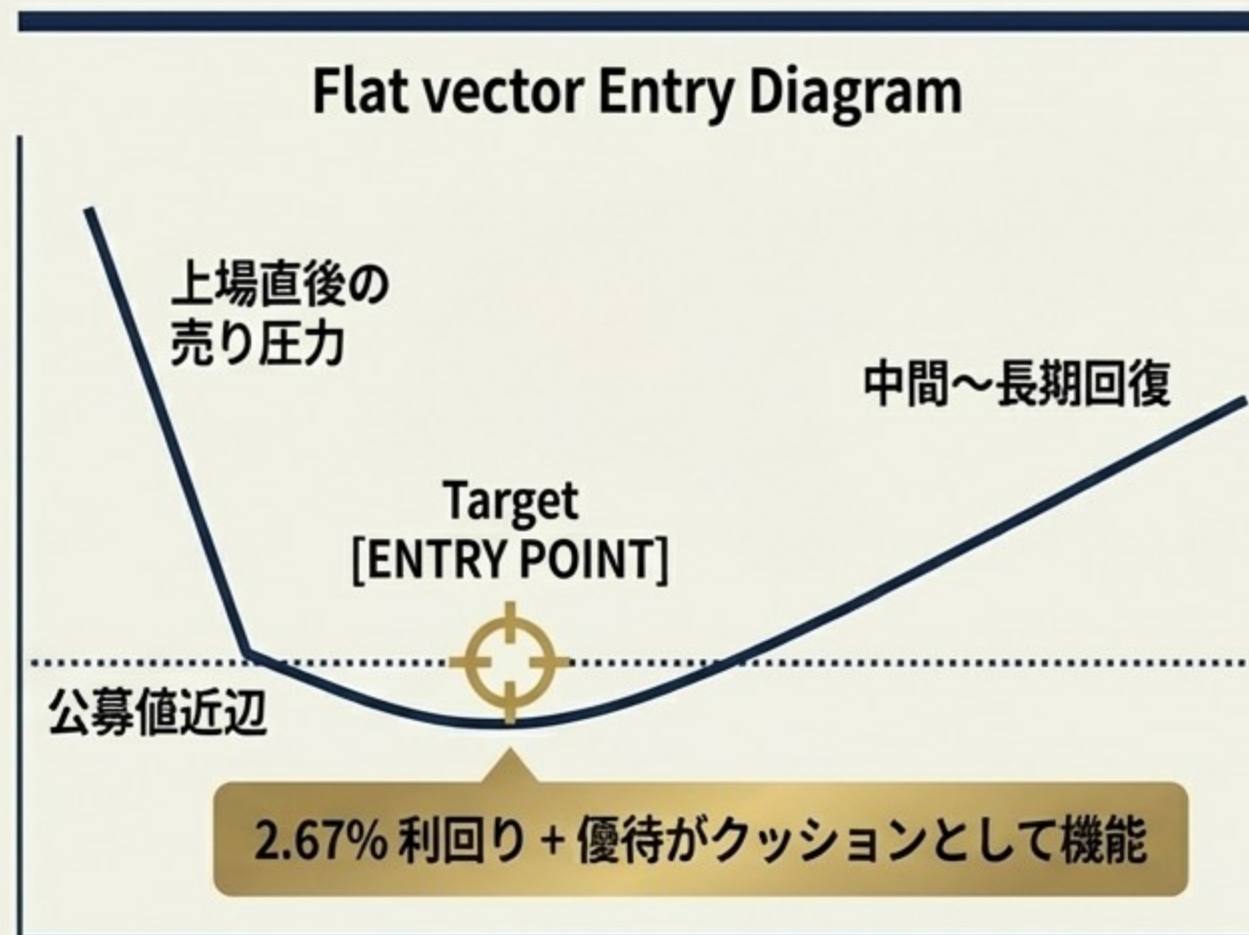
配当利回り：約2.67%

想定価格600円 / 25年6月期EPS 40.12円 / 配当性向40% / 年間配当金約16.0円

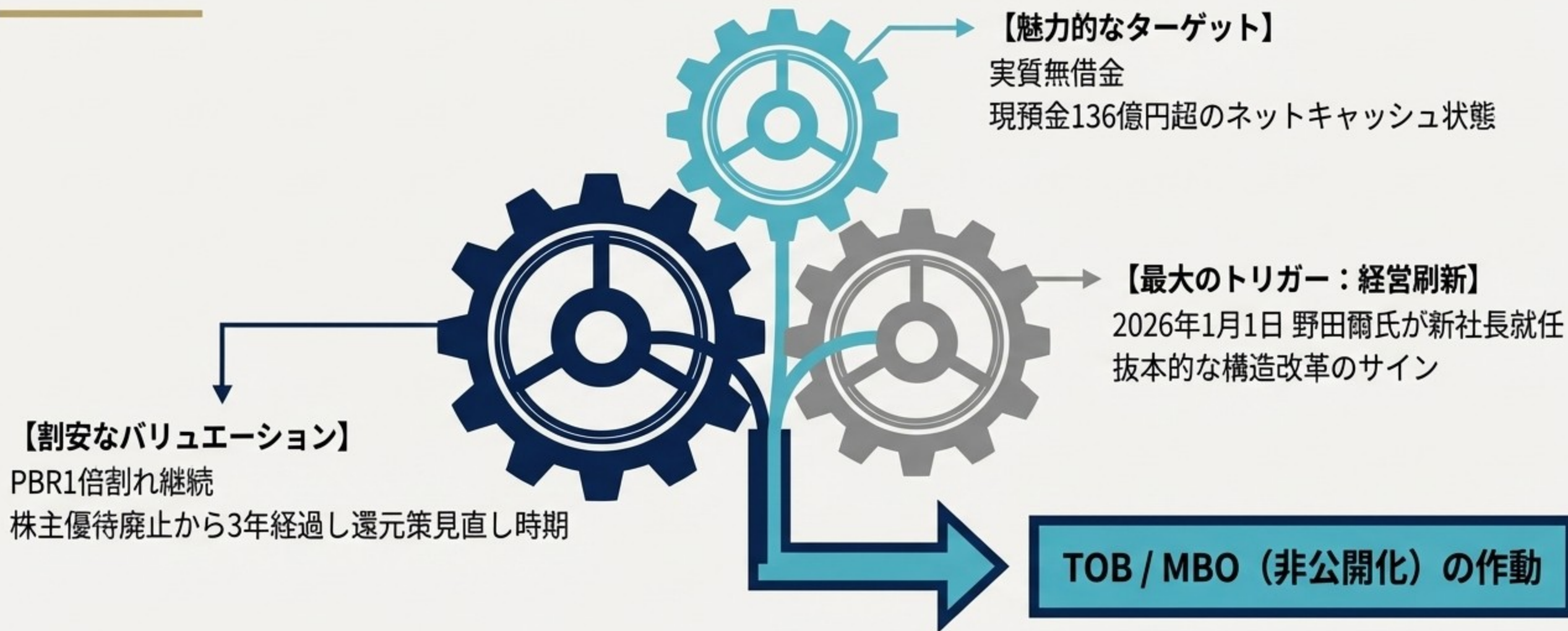
完全売出しの需給悪化を逆手にとる「待機とキャッチ」

食料品×スタンダード/東証二部 IPO結果		
2024/10: シマダヤ	-6.38%	0.94倍
2023/09: オカムラ食品工業	+52.62%	1.53倍
2021/12: ライフドリンクC	-7.04%	0.93倍
2020/09: STIフードHD	+9.47%	1.09倍
2014/12: 大冷	-6.67%	0.93倍

結論：公募なし完全売出しのため、初値の大幅上昇は困難。

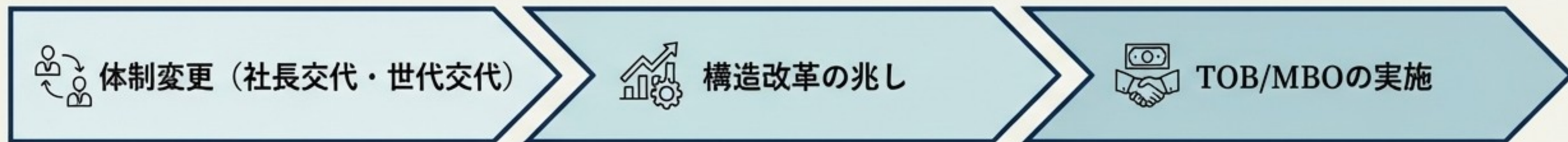


【5819】 カナレ電気：トップ交代が発火させる「非公開化」の期待値



過去の市場データが証明する「トップ交代後」の上場廃止トレンド

Timeline & Action Matrix



<ul style="list-style-type: none"> 太陽HD (4626) : 前年からの構造改革の流れから、KKRによるTOBで非公開化。 > 	<ul style="list-style-type: none"> 大正製薬HD (4581) : 社長・世代交代のタイミングで創業家によるMBO上場廃止。 >
<ul style="list-style-type: none"> ベースフード (2936) : 牧寛之氏 (個人) によるTOB発表。 > 	<ul style="list-style-type: none"> オウチーノ : 穉田氏の社長就任前後に同氏関連主体によるTOB。 >
<ul style="list-style-type: none"> ブレインパッド (3655) : 富士通による友好的TOB。経営陣応諾。 > 	<ul style="list-style-type: none"> ニッスイ (1332) : 社長交代後の抜本的経営改革の一環で上場廃止。 >

Takeaway: トップ交代は企業価値の劇的な見直しへの助走。カナレ電気もこの方程式の入り口に立っている。

財務の要塞と増配基調がもたらす「株価2,000円台」への道筋

The Financial Fortress



【ネットキャッシュの要塞】
買収側にとって自社キャッシュで資金を賄える
極めて魅力的なターゲット

Target & Dividends

Target Price:
2,000
JPY
OVER

【業績と株主還元】

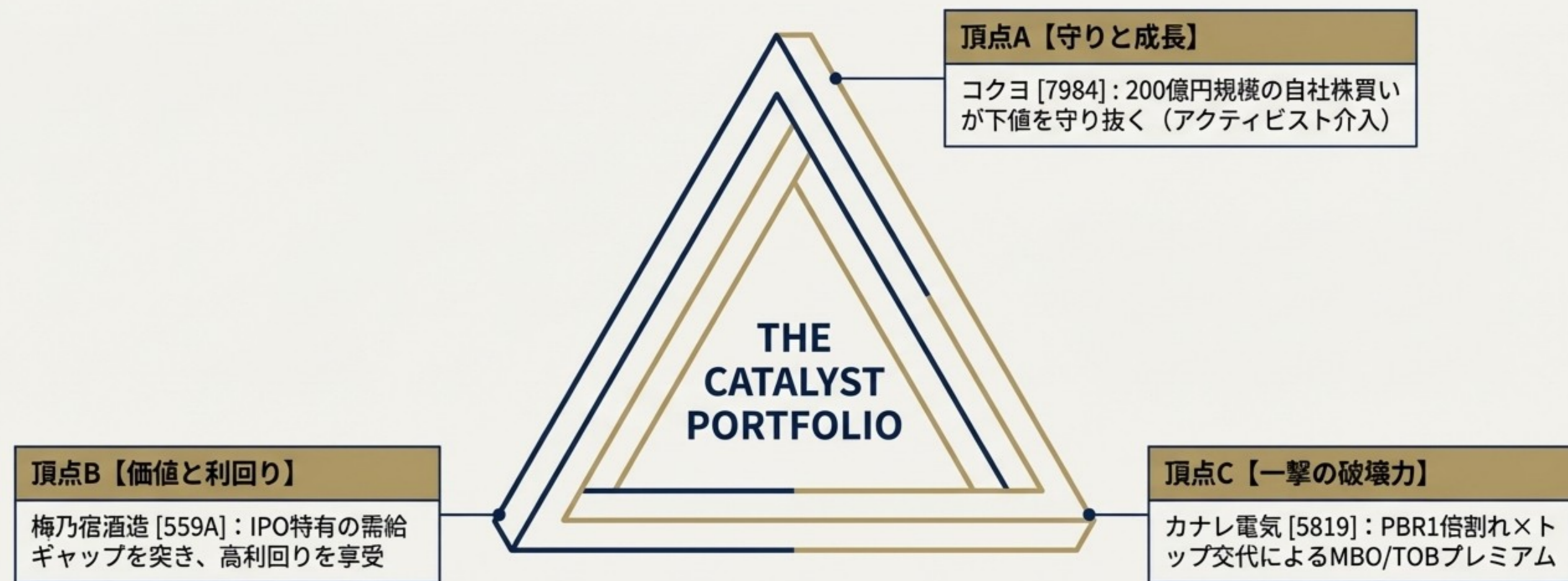
25年12月期 経常利益16.7億円

26年12月期予想 経常利益16.3億円

年間配当：57円 → 66円（今期も66円継続の強気方針）

MBO/TOBプレミアムが考慮されれば、
2,000円台到達は現実的射程圏内。

3つのカタリストが生み出す、全方位型の投資シナリオ



「市場に眠る歪みを先回りし、下値リスクを限定しながら非連続なアップサイドを狙い撃つ。
これこそが次世代のカタリスト・アプローチである。」